

第2章 調査結果の分析

1 水道水の水質

水道水の水質などについてお聞きします

問1 あなたは水道水の水質などについてどのように感じていますか。

次のア～オ（4ページ）、カ～コ（5ページ）について、あなたが思う「満足度」を選んでください。（○は1つだけ）

なお、ア～オについて、該当する使用がない場合は「その用途では使用していない」の欄に○をつけてください。

《水道水の使用方法別評価》

	満 足 度					
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	その用途では使用していない
ア. 飲み水としての水質	5	4	3	2	1	0
イ. 調理に使用する水としての水質	5	4	3	2	1	0
ウ. 洗面・手洗いに使用する水としての水質	5	4	3	2	1	0
エ. 風呂・シャワーに使用する水としての水質	5	4	3	2	1	0
オ. 洗濯に使用する水としての水質	5	4	3	2	1	0

（問1の「ア. 飲み水としての水質」の満足度で「2 やや不満」～「1 不満」と回答された方にお聞きします。）

問1-1 あなたが飲み水としての水道水を不満に思う理由は何ですか。（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1 おいしくないから | 2 塩素のおいがるから |
| 3 かび臭いから | 4 生ぬるいから |
| 5 おいしくないイメージがあるから | 6 安全性に心配があるから |
| 7 貯水槽給水方式だから | 8 不安なイメージがあるから |
| 9 その他（ | ） |

《水道水についての総合評価》

	満足度				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
カ. 味(おいしさ)	5	4	3	2	1
キ. におい	5	4	3	2	1
ク. にごり・色	5	4	3	2	1
ケ. 安全性	5	4	3	2	1
コ. 水の量や勢い	5	4	3	2	1

(問1の「カ. 味(おいしさ)」と「キ. におい」の満足度で「2 やや不満」～「1 不満」と回答された方にお聞きます。)

問1-2 あなたが水道水の味やにおいを不満に思う季節はいつですか。(〇はいくつでも)

味(おいしさ)を不満に思う季節

1 春(3~5月) 2 夏(6~8月) 3 秋(9~11月) 4 冬(12~2月)

においを不満に思う季節

1 春(3~5月) 2 夏(6~8月) 3 秋(9~11月) 4 冬(12~2月)

家庭における節水状況についてお聞きます

問2 あなたのご家庭は、日頃節水について心がけていますか。

1 日頃から心がけている 2 たまに気にする 3 気にしていない

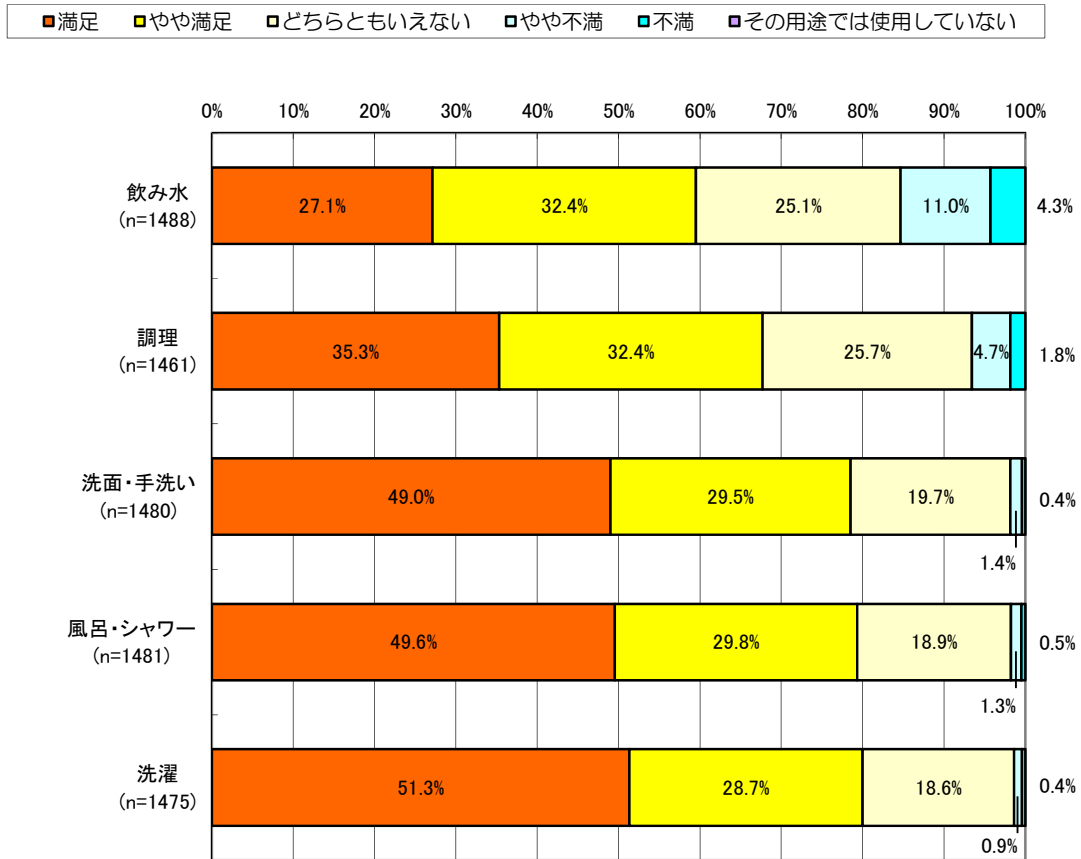
問2-1 以下の水使用関連機器のうち、あなたのご家庭で現在使用しているものはどれですか。

(〇はいくつでも)

1 節水型トイレ 2 節水シャワーヘッド 3 食器洗い乾燥機
4 ドラム式洗濯機 5 風呂水吸引ポンプ 6 じゃ口への節水コマの設置
7 その他()

(1) 使用方法別の水質及び総合的な水質に対する満足度

(使用方法別の水質に対する満足度)

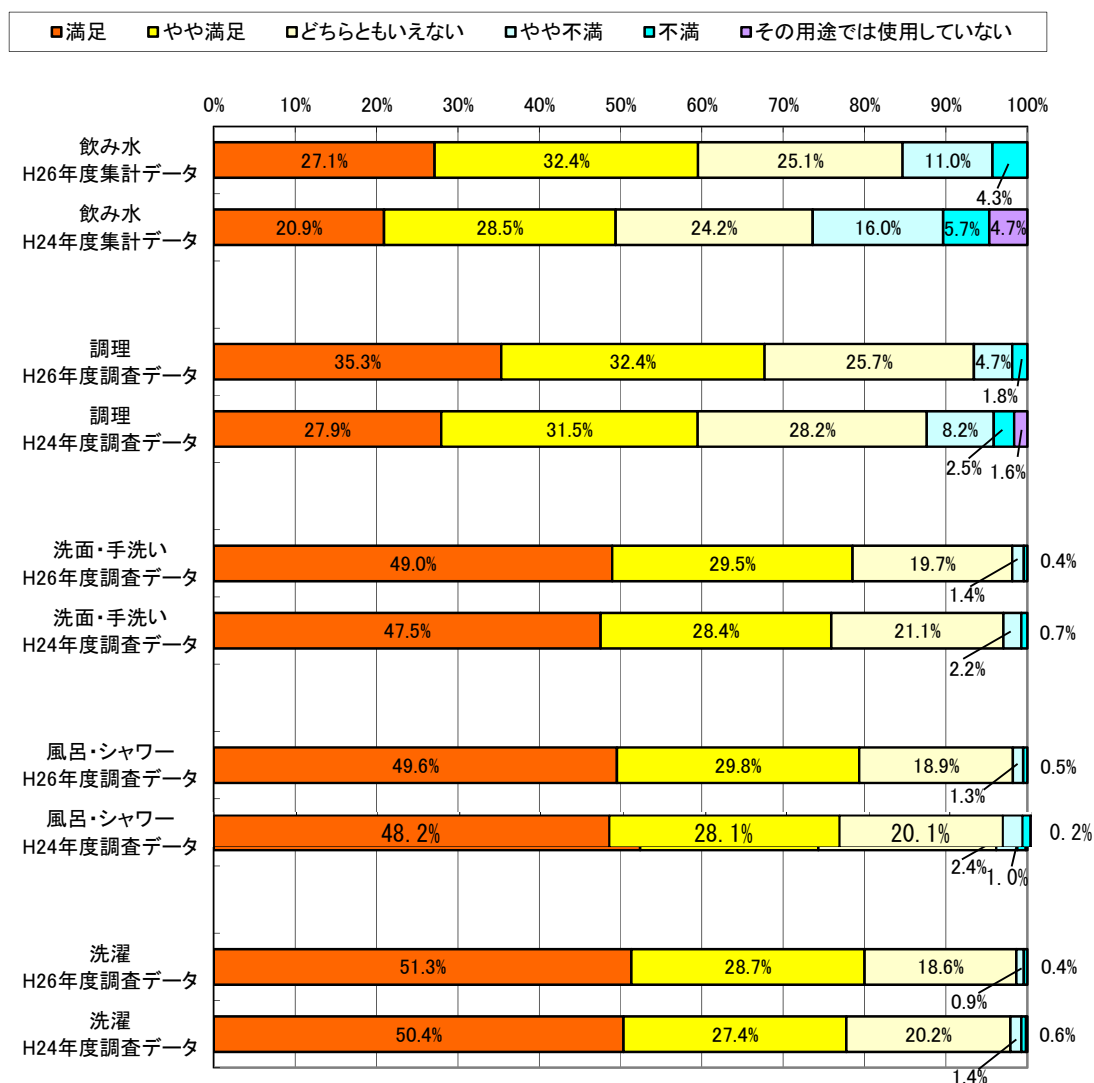


水道水の水質について、使用方法別の「満足度」を調査した。

『満足』『やや満足』と答えた人の割合が、「洗面・手洗い」は78.5%「風呂・シャワー」は79.4%「洗濯」は80.0%と高い割合だが、「飲み水」「調理」の『満足』『やや満足』の割合は59.5%、67.7%と一段低い数値となっている。

「飲み水」と「調理」では『その用途では使用していない』が他に比べて多くなっている。

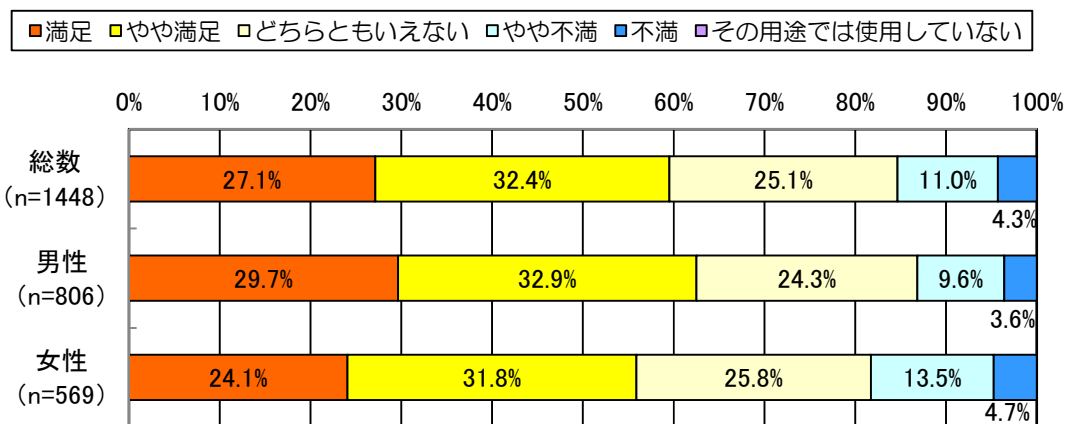
(使用方法別の水質に対する満足度の経年比較)



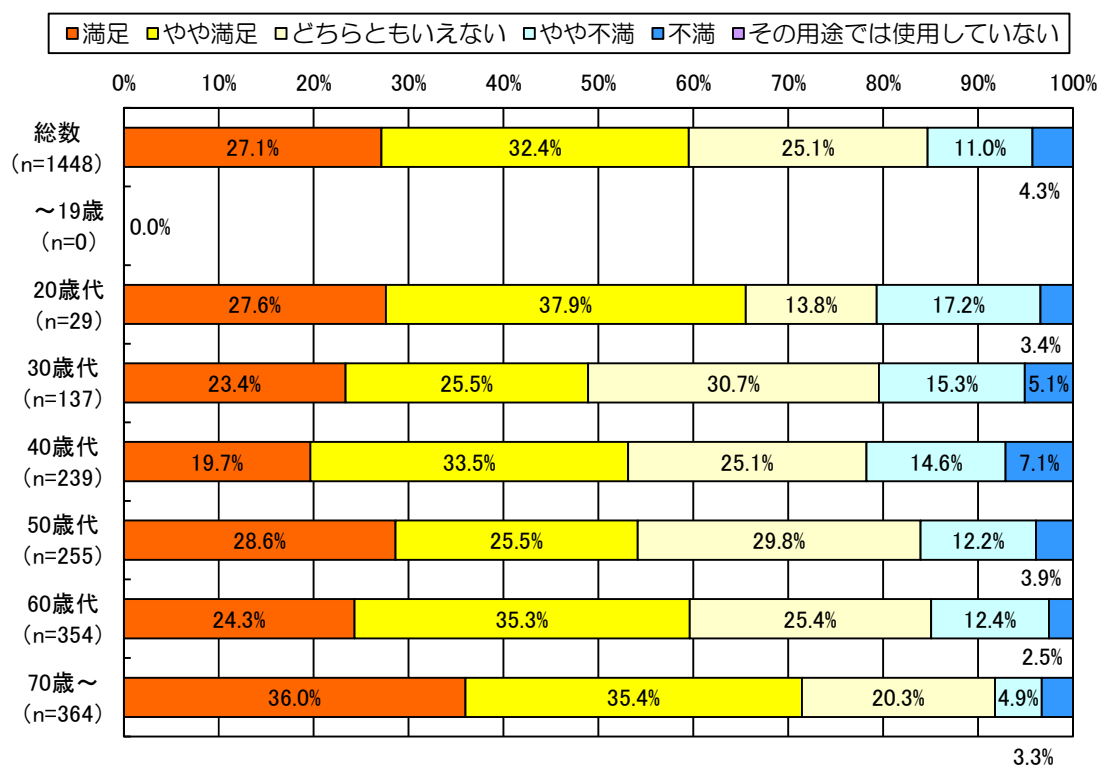
水道水の水質について、使用方法別の「満足度」を調査したものをH24年度に調査したデータと比較した。

どの項目でも『満足』『やや満足』の総数は大きく変わらなかったが、「飲み水に使用する水質」、「調理に使用する水の水質」の『満足』は大きく増加している。

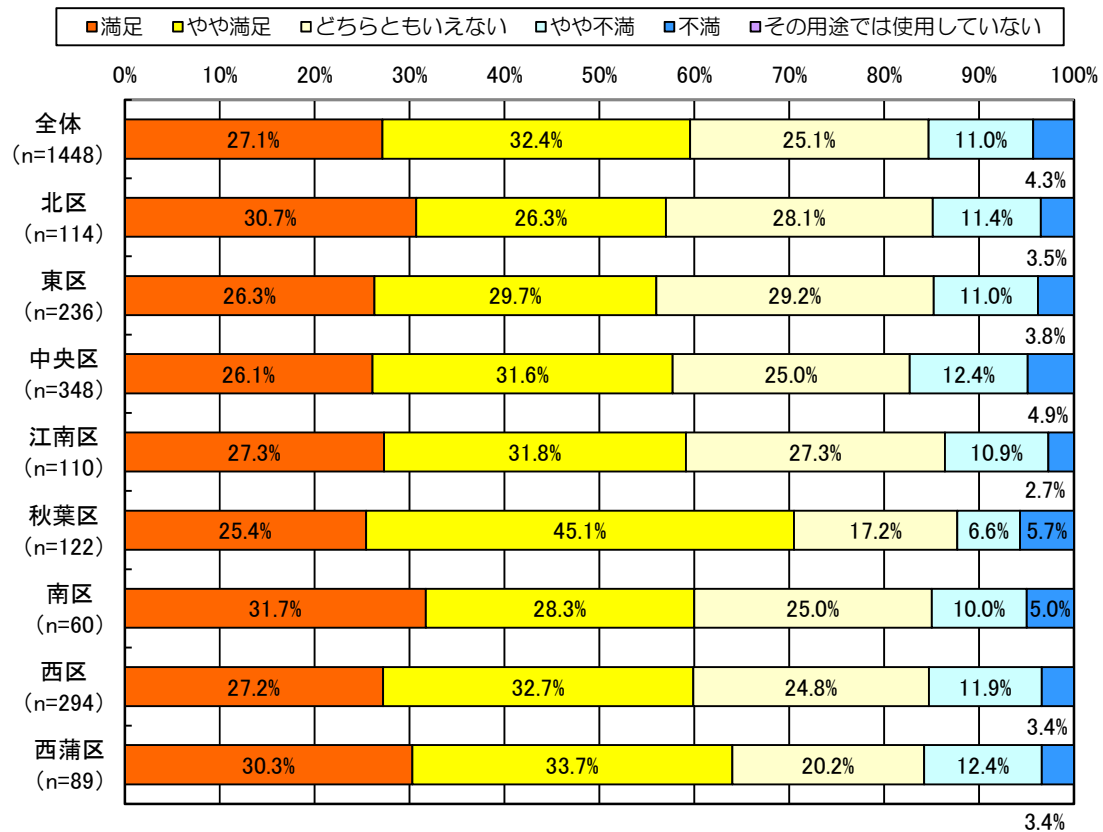
① 飲み水としての満足度



性別で比較すると、男性の62.6%が『満足』『やや満足』と答えたのに対し、女性では55.9%とやや低かった。

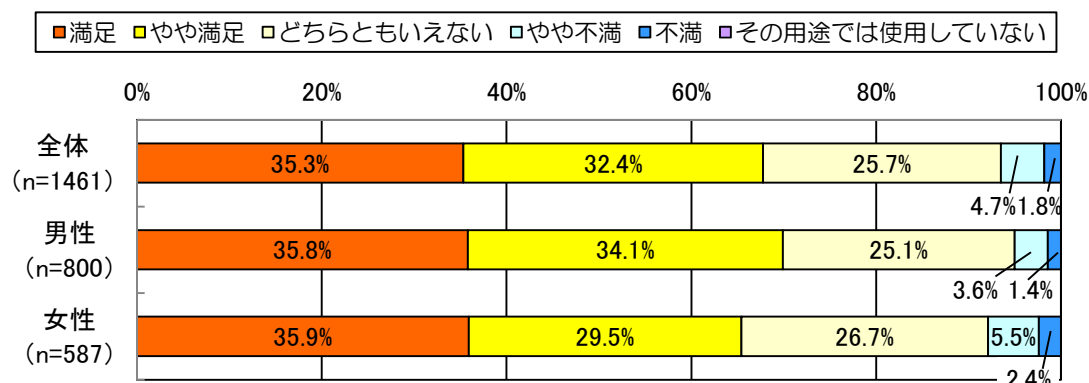


年代別にみると、無回答の19歳以下を除き、『満足』『やや満足』を合わせた満足度は、30歳代で48.9%と5割を下回るが、その他の全ての年代は、5割を上回っている。また、20歳代から40歳代では『不満』『やや不満』を合わせた不満度が20%を上回っている。

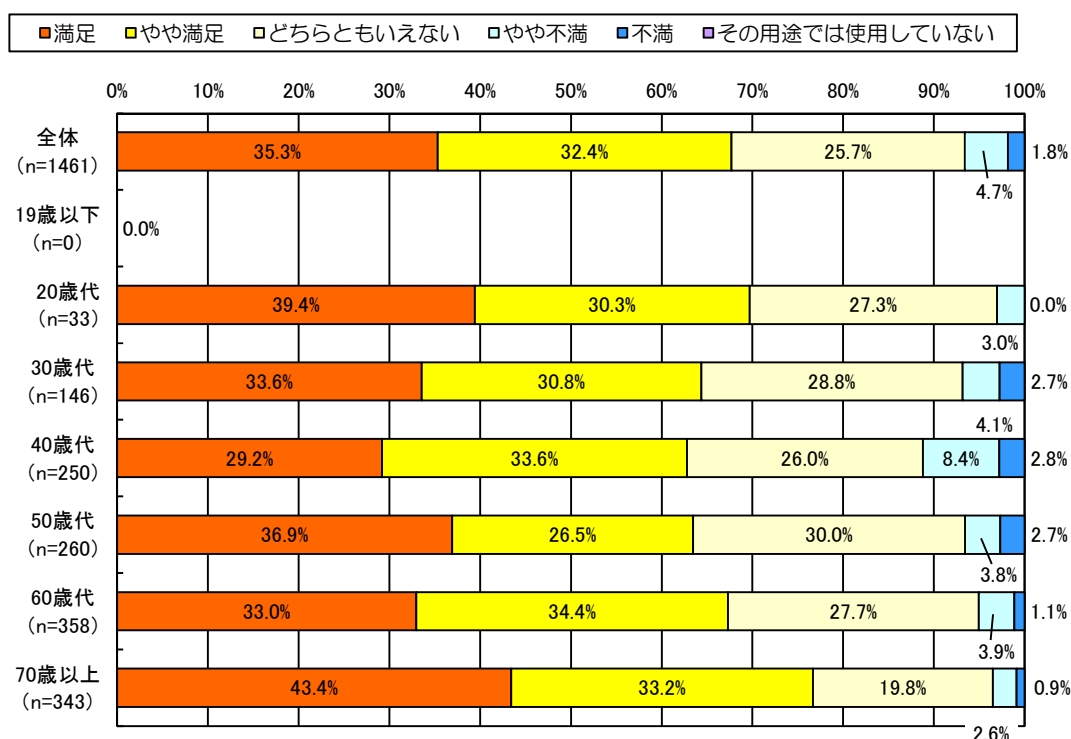


居住区別に見ると、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、秋葉区で最も高く70.5%、以下、西蒲区の64.0%、南区の60.0%、西区の59.9%と続く。

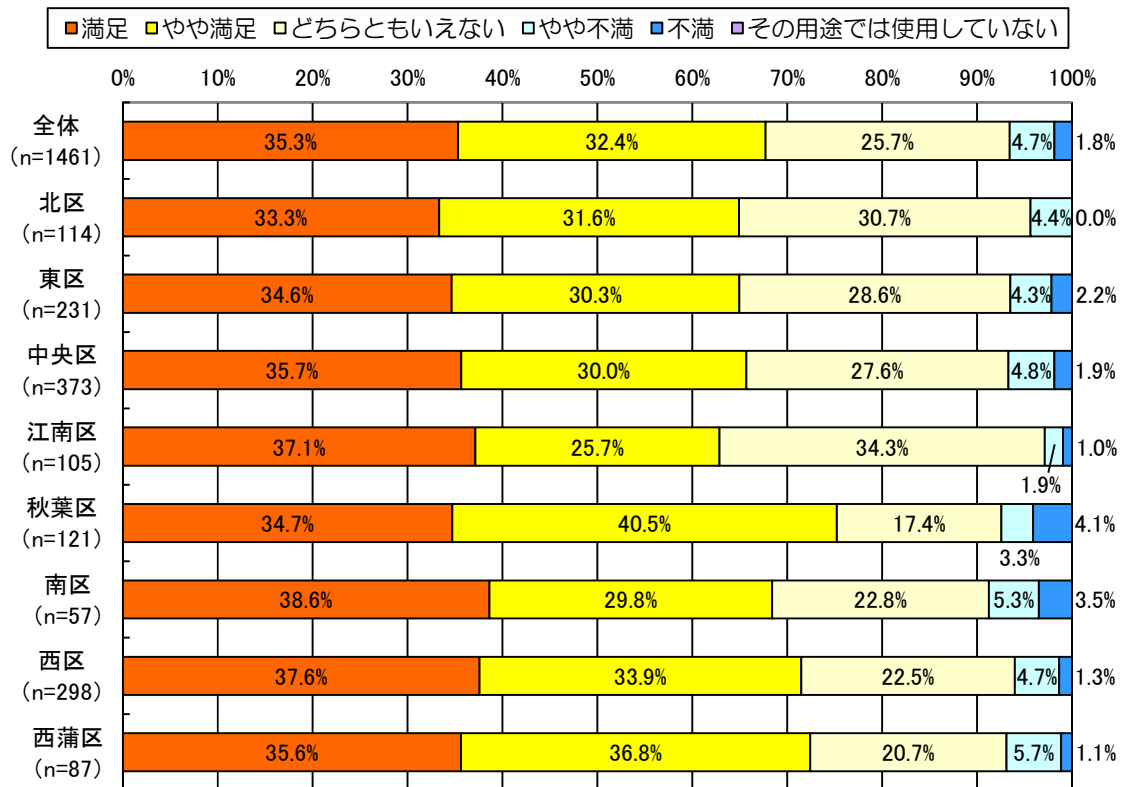
② 調理に使用する水としての満足度



性別でみると、男女とも『満足』『やや満足』と答えた人の割合が65%を上回るが、『不満』『やや不満』は1割を下回る。

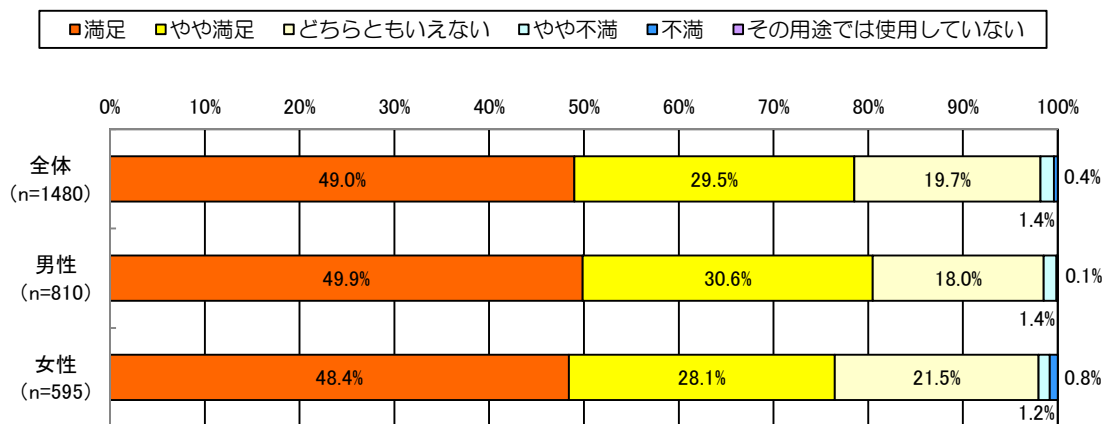


無回答の19歳以下を除き、全ての年代で『満足』『やや満足』が60%を超えている、特に70歳以上では76.6%と高い数値となっている。

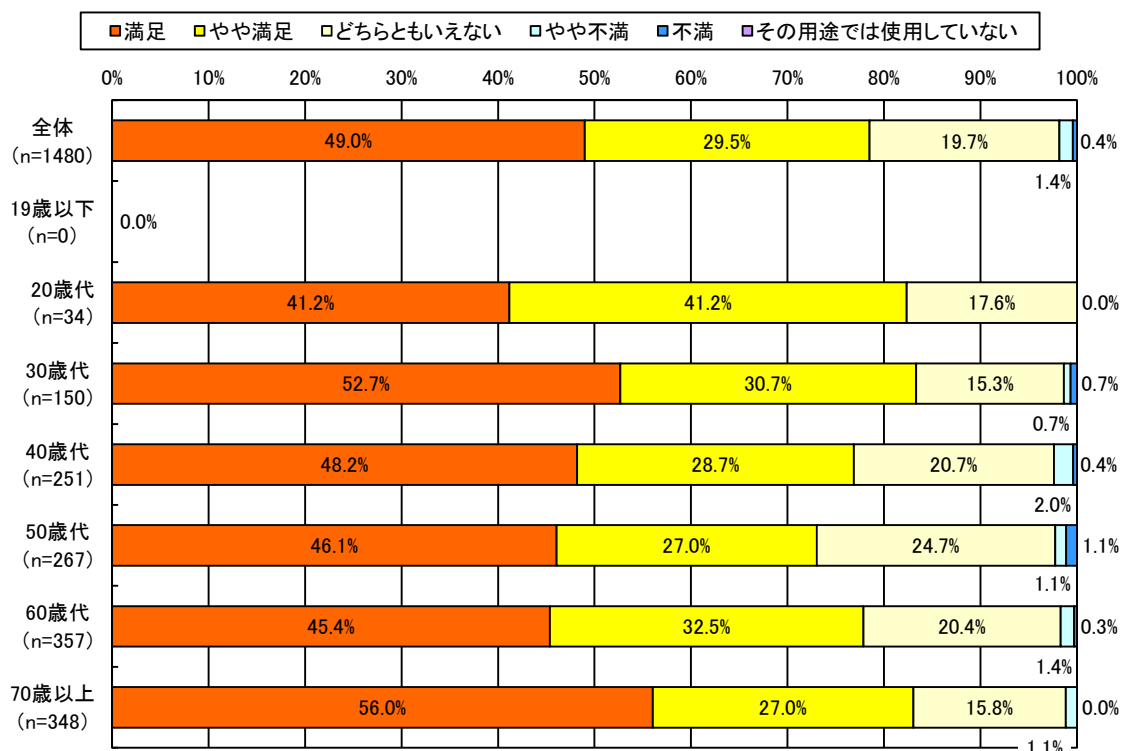


居住区別でみると『満足』『やや満足』と答えた人の割合は秋葉区で最も高く75.2%で、以下西蒲区72.4%、西区71.5%と続く。

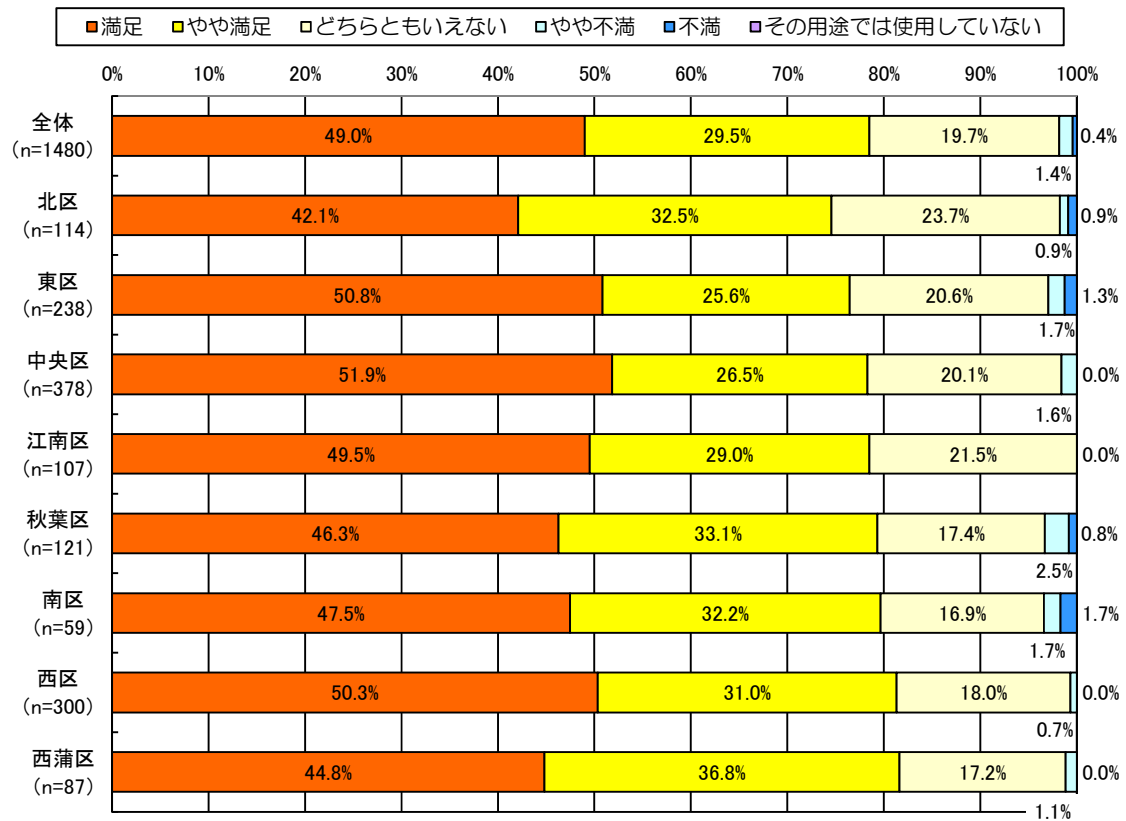
③ 洗面・手洗いに使用する水としての満足度



男女とも『満足』『やや満足』と答えた人の割合が75%を超えていて、『不満』『やや不満』は2%以下となっている。



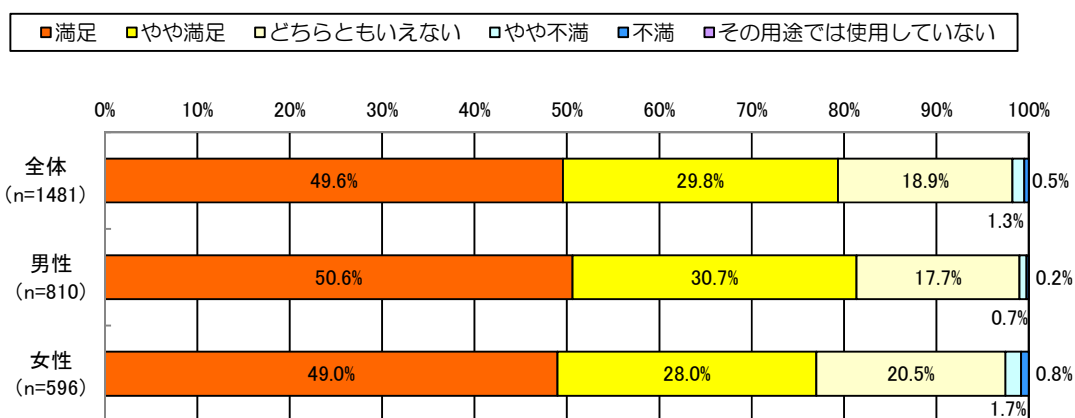
無回答の19歳以下を除き、全ての年代で『満足』『やや満足』と答えた人の割合は70%を超えており、最も高い30歳代では83.4%に達している。



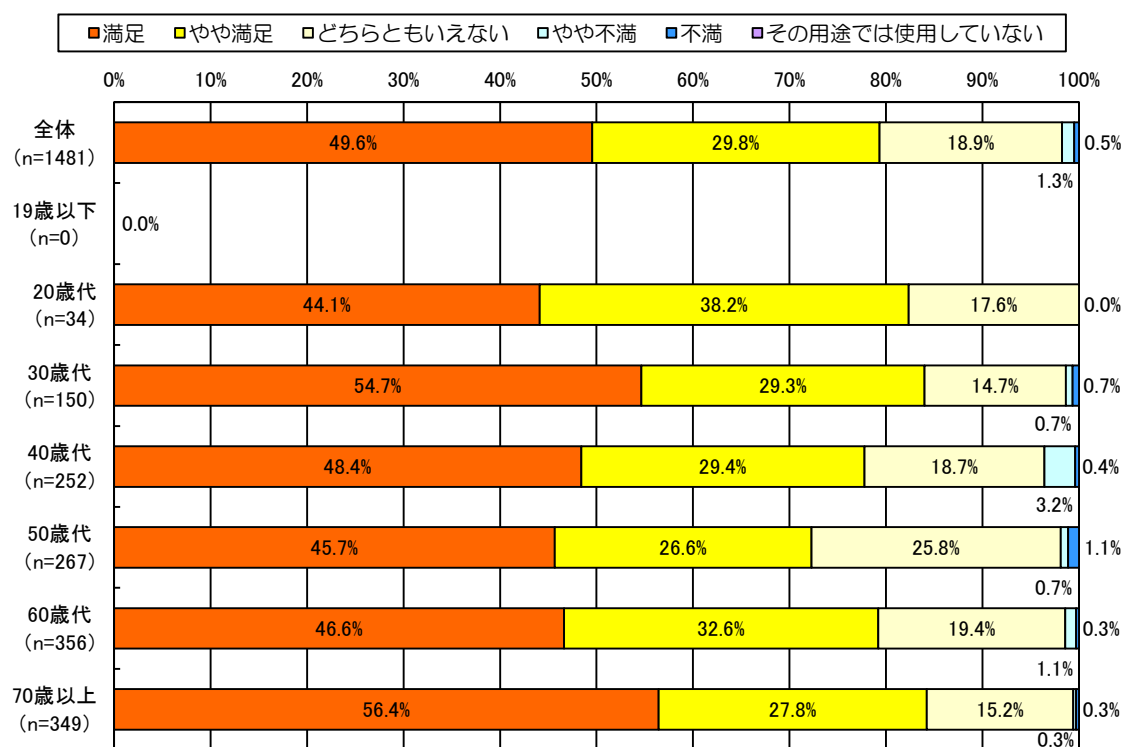
居住区別にみると、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は西蒲区で最も高く81.6%、西区が81.3%と続く。

『不満』『やや不満』は概ね低く、全て4%以下となっている。

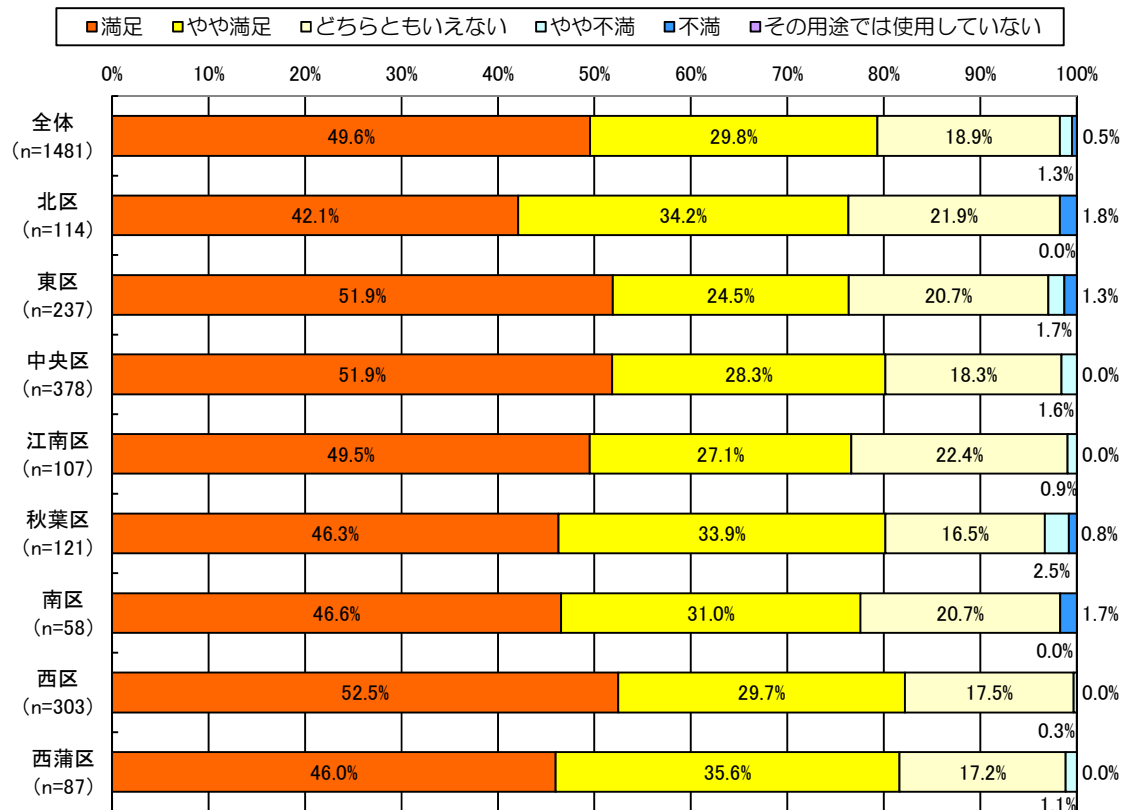
④ 風呂・シャワーに使用する水としての満足度



男女とも『満足』『やや満足』と答えた人の割合は8割前後であり、男性が女性を若干上回っている。

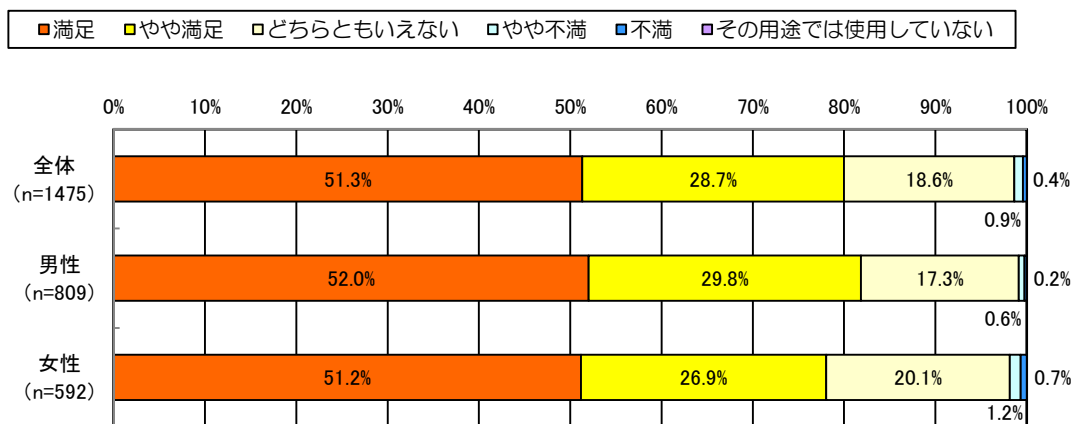


無回答の19歳以下を除き、全ての年代で『満足』『やや満足』と答えた人の割合は70%を超えており、「洗面・手洗いに使用する水」の年代別満足度と同様の傾向を示している。

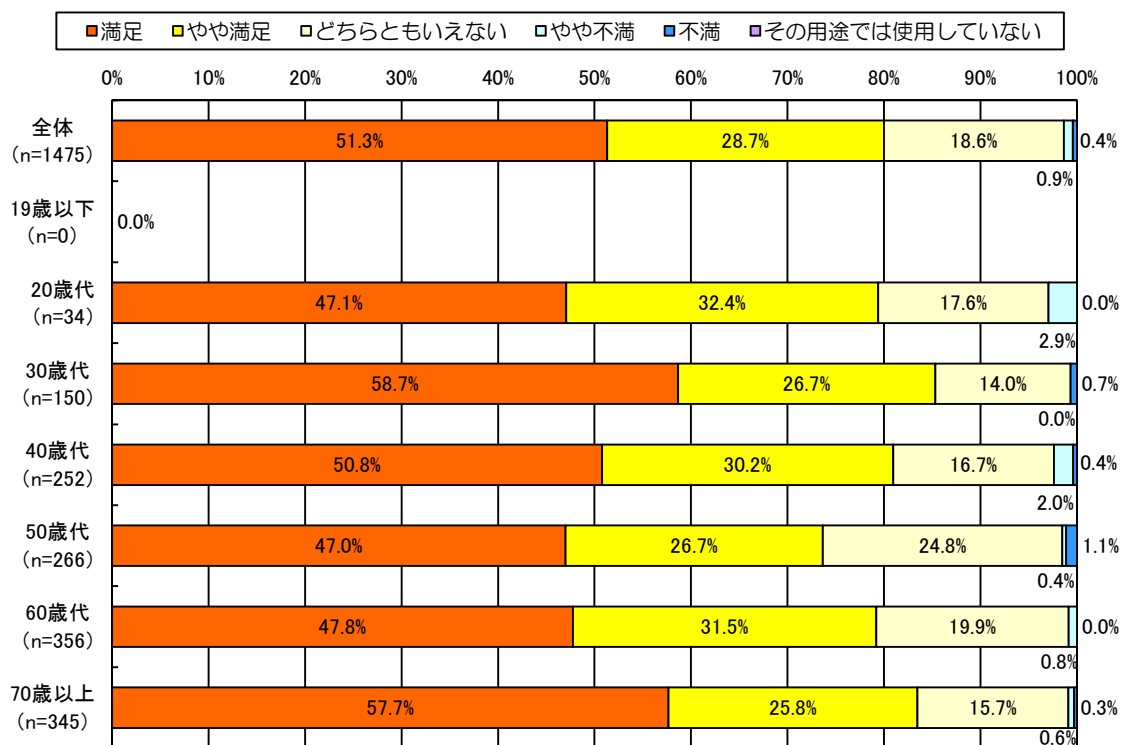


居住区別にみると、『満足』『やや満足』の合計はいずれも75%以上となっており、中央区、秋葉区、西区、西蒲区は80%を越える数値となっている。

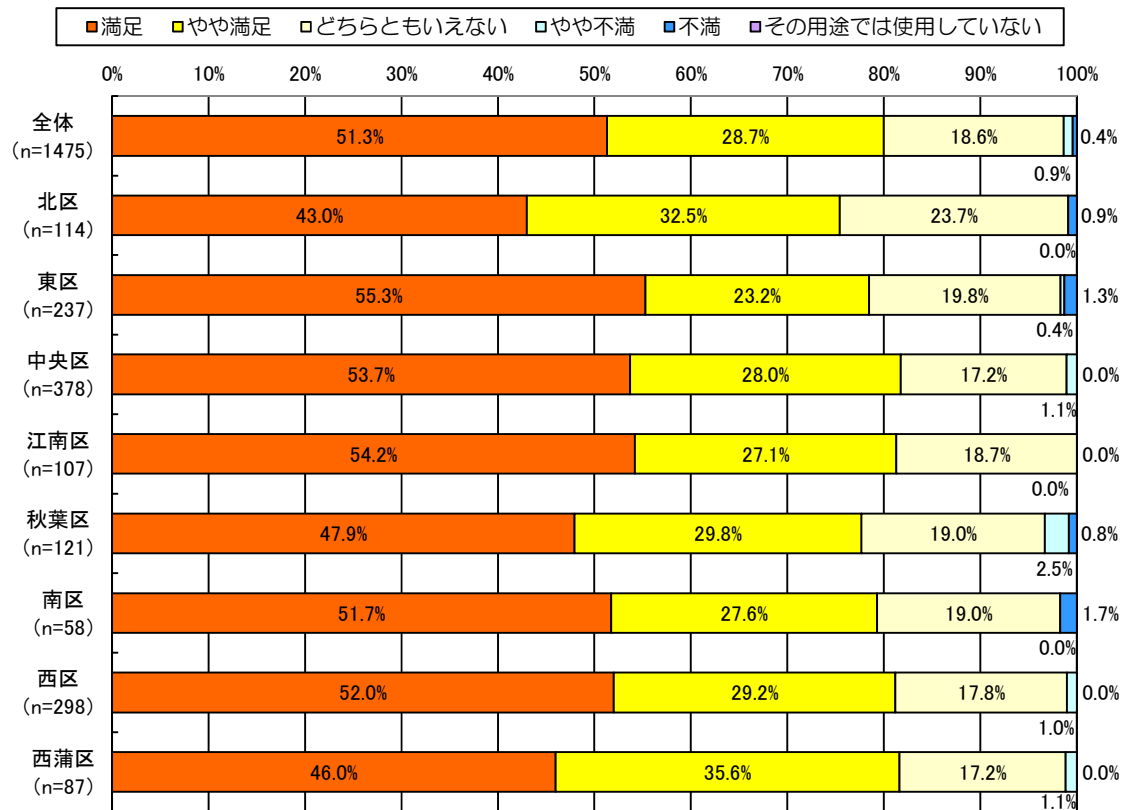
⑤ 洗濯に使用する水としての満足度



男女とも『満足』『やや満足』を合わせた割合は75%を超えている。一方、女性の『不満』『やや不満』を合わせた割合は男性の約2倍となっている。

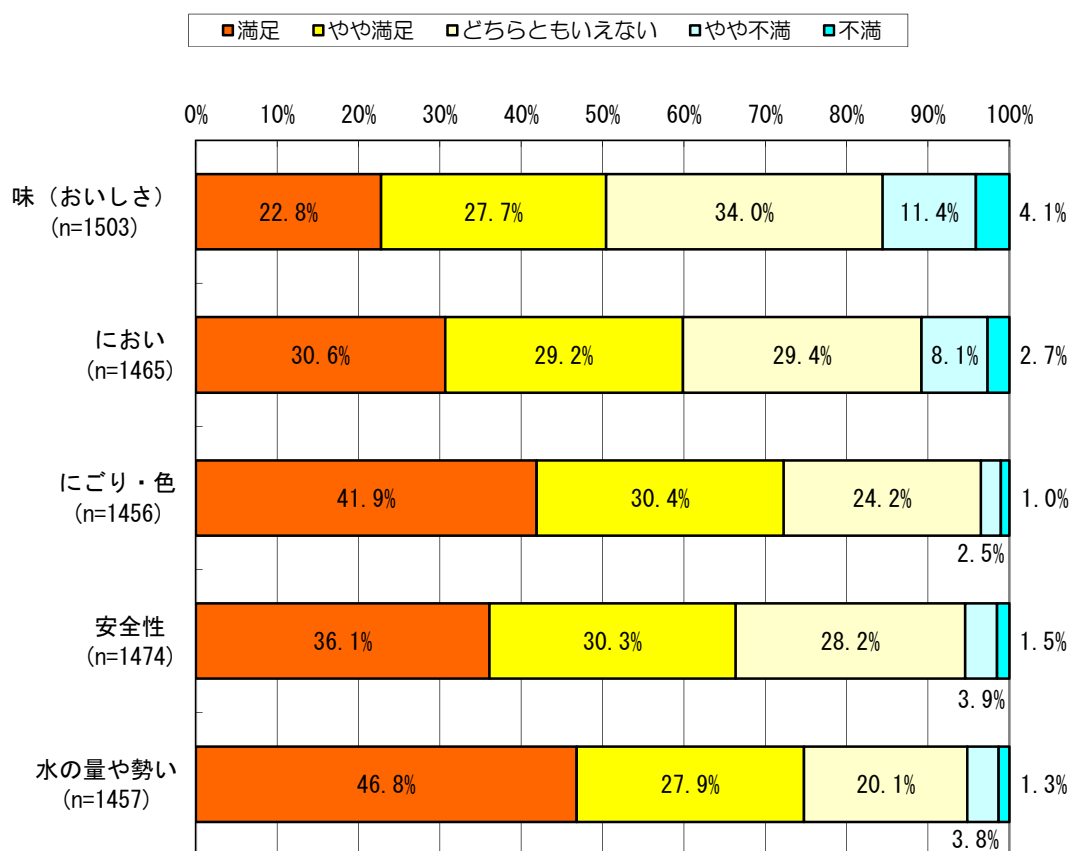


無回答の19歳以下を除き、全ての年代で『満足』『やや満足』を合わせた割合が70%以上である。



全ての区で『満足』『やや満足』の割合が75%を超えている。中央区が最も高く81.7%で、西蒲区81.6%、江南区81.3%、西区81.2%と続く。

(総合的な水質に対する満足度)

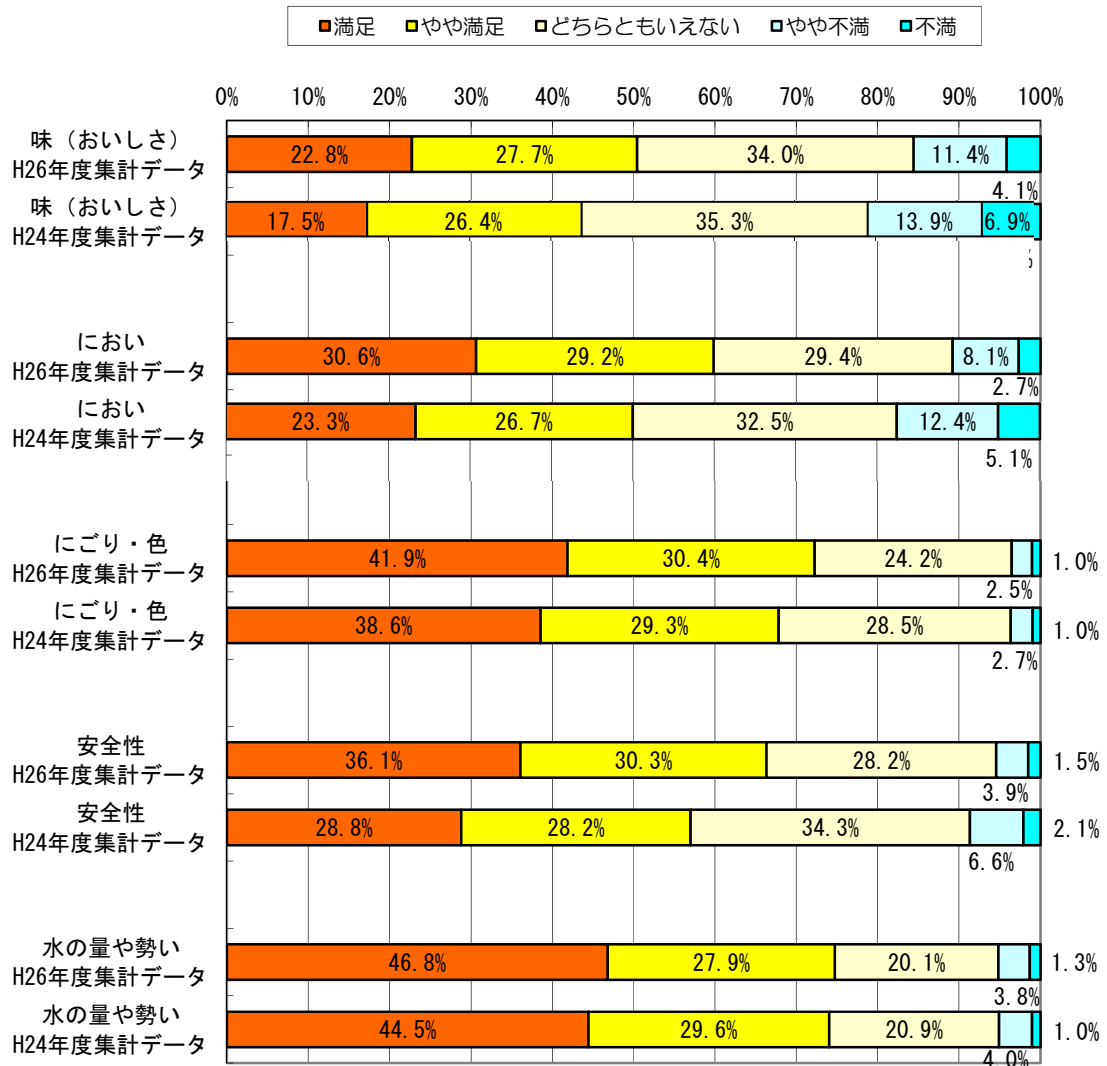


総合的な水質に対する「満足度」を調査した。

5つの項目の中で『満足』『やや満足』と答えた人の割合が高いのは、「水の量や勢い」で74.7%、そのほか「にごり・色」の72.3%、「安全性」の66.4%と続いている。

水道水の「味(おいしさ)」と「におい」に対する満足度をみると、『満足』『やや満足』の合計値が他の項目と比べて低く、逆に『不満』『やや不満』の合計値は他の項目と比べて高くなっており、水道水の「味(おいしさ)」・「におい」に対する満足度がやや低くなっている傾向がみられる。

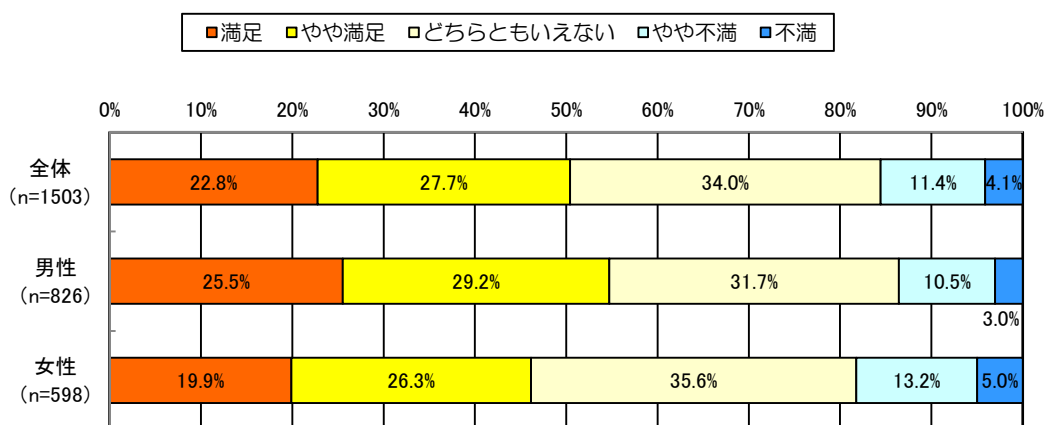
(総合的な水質に対する満足度の経年比較)



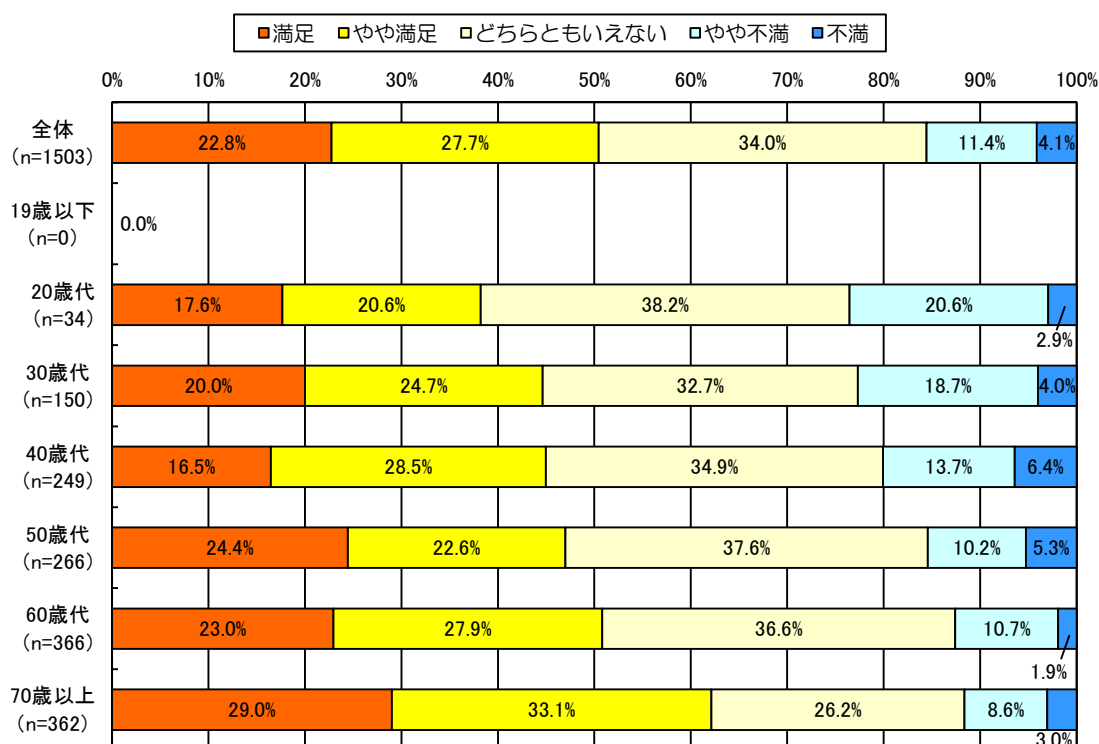
水道水の水質について、総合的な水質に対する「満足度」を調査したものをH24年度に調査したデータと比較した。

『味(おいしさ)』『水の量や勢い』はH24年度とほとんど変わらないが、他の項目は全て「満足度」が増加している。

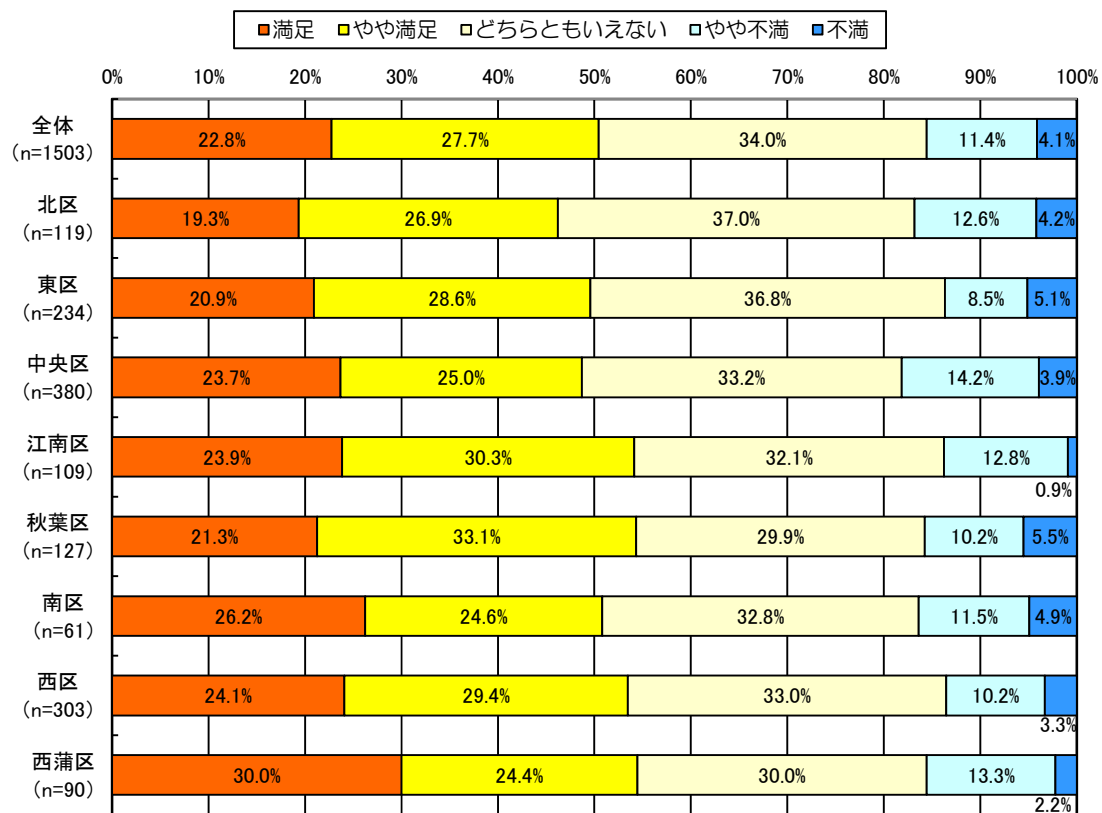
①水道水の味（おいしさ）に対する満足度



性別では、『満足』『やや満足』合わせて、男性が54.7%、女性が46.2%となっており、男性の満足度のほうが高くなっている。

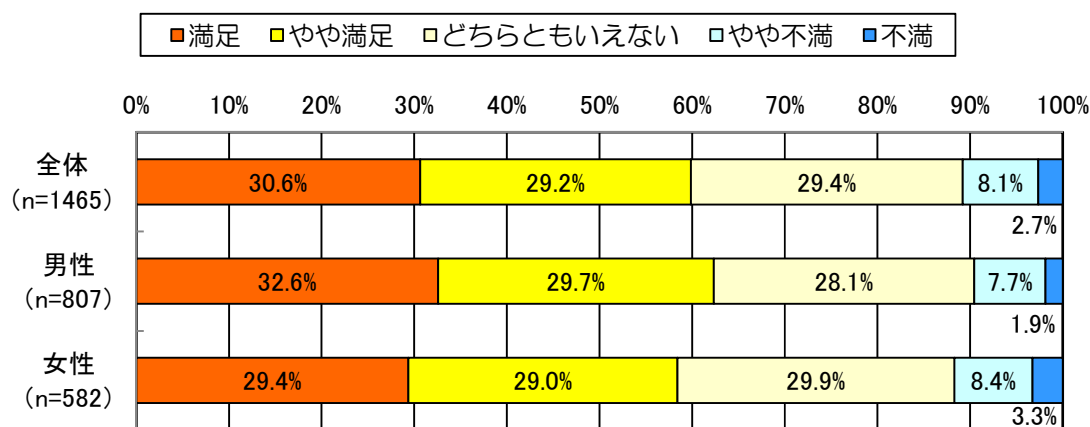


年代別では、無回答の19歳以下を除き、20歳代以上では、年代が上がるにつれて『満足』『やや満足』と回答した人の割合が増加し、『不満』『やや不満』と回答した人の割合が減少している。

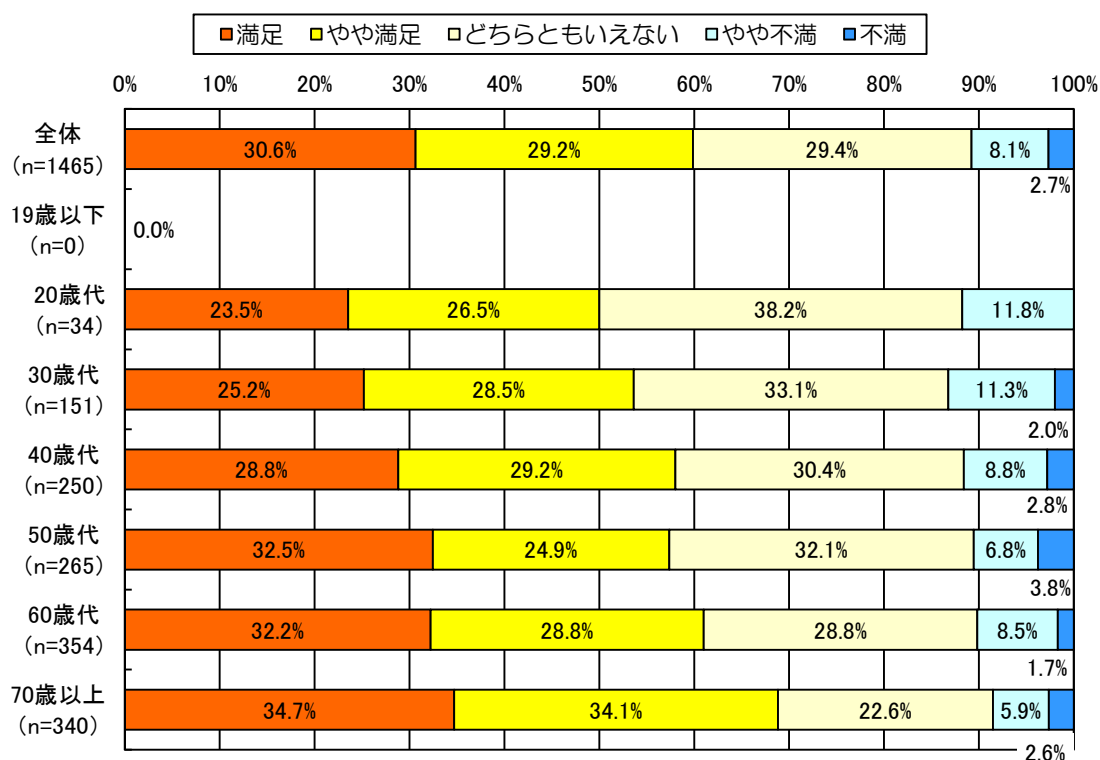


『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、西蒲区と秋葉区が最も高く54.4%で、以下江南区の54.2%、西区の53.5%と続く。

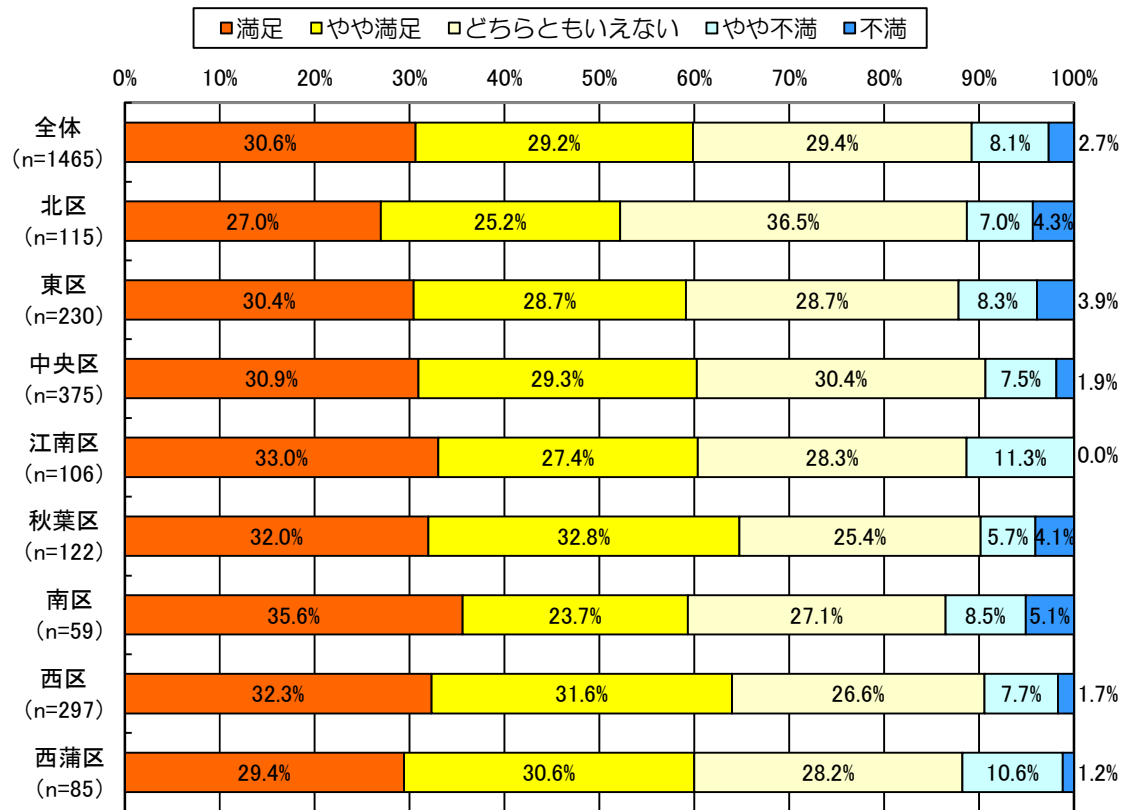
②水道水のおいに対する満足度



性別では、『満足』『やや満足』が、男性では62.3%、女性では58.4%となっており、男性の満足度のほうが高い。

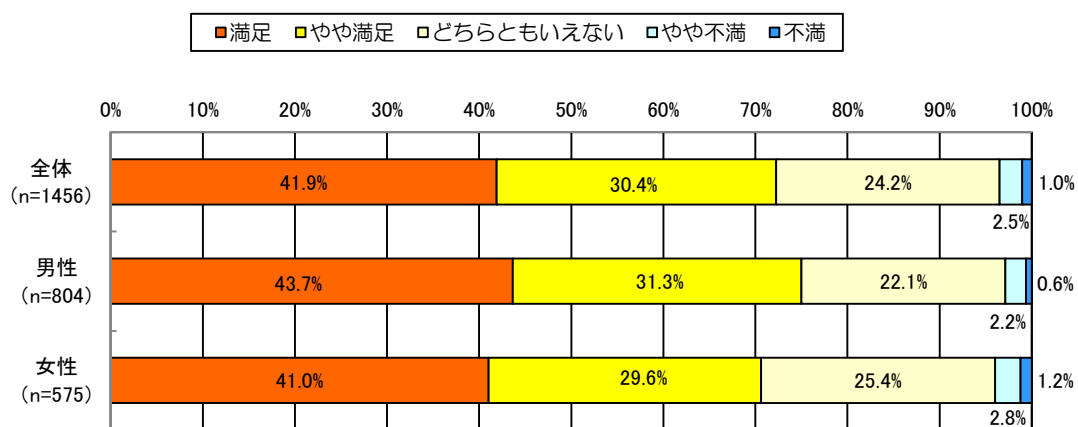


年代別では、無回答の19歳以下を除き、20歳代で『満足』『やや満足』と答えた人の割合が最も低く50.0%。以降年代が上がるにつれ、『満足』『やや満足』と答えた人の割合が高くなる傾向にあるが、70歳以上では68.8%となっている。

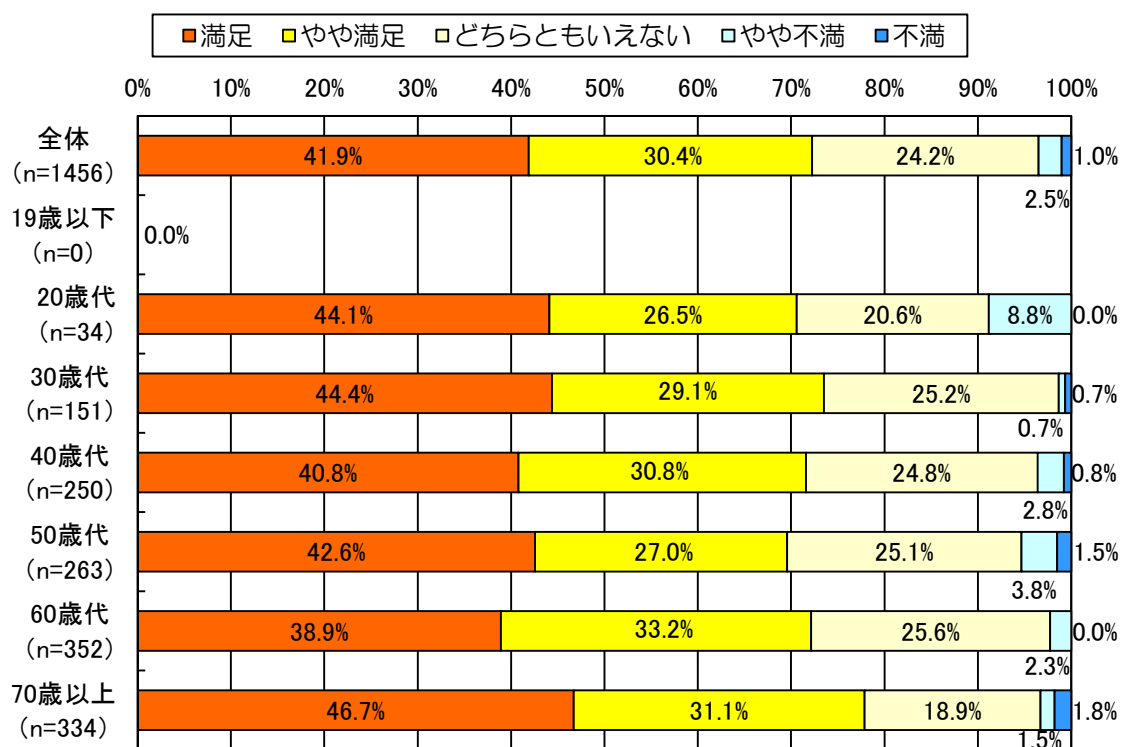


居住区別にみると、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、秋葉区で最も高く、64.8%、以下西区の63.9%、江南区の60.4%、中央区の60.2%と続く。

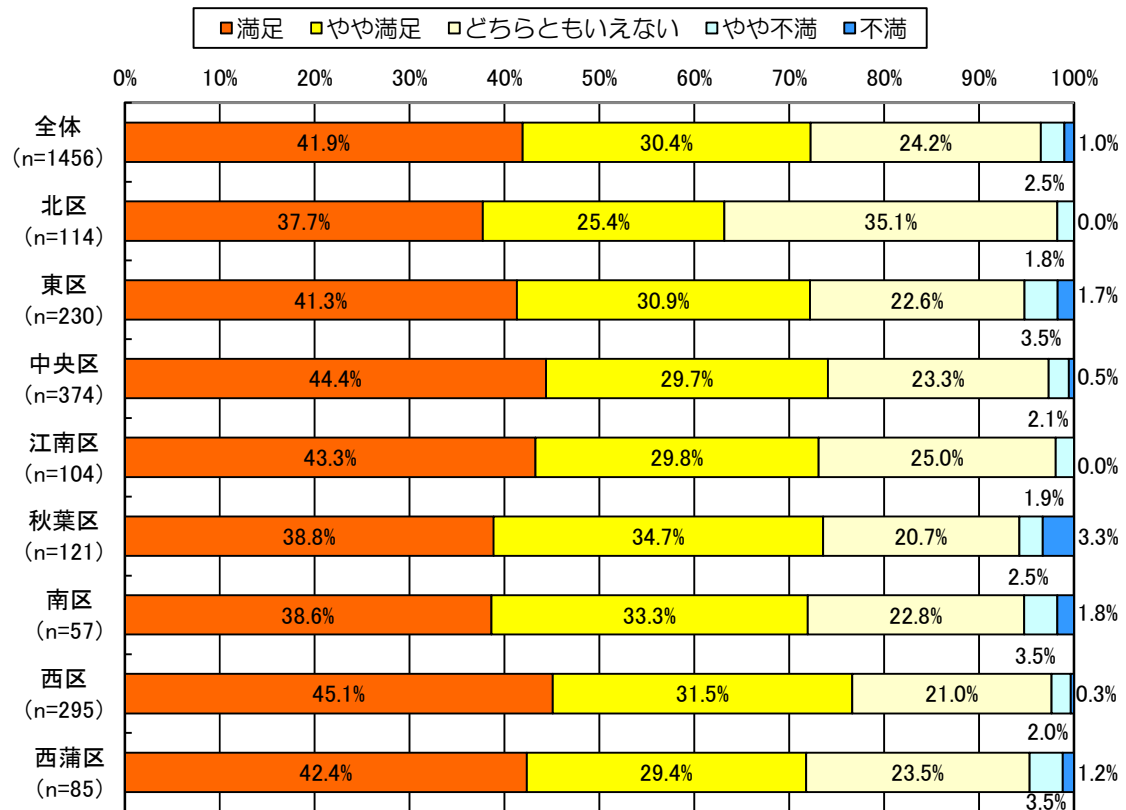
③水道水のにごり・色に対する満足度



性別で比較すると、男性の75%が『満足』『やや満足』と答えたのに対し、女性では70.6%とやや低くなっている。

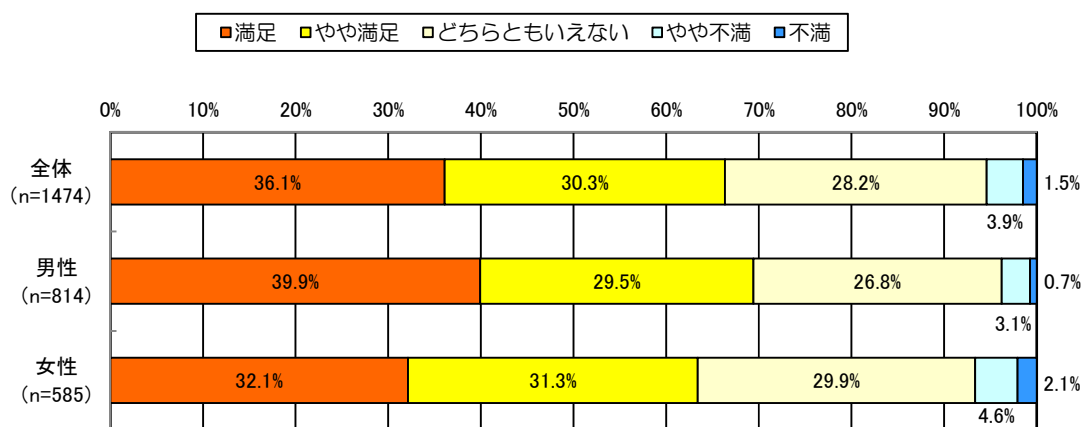


無回答の19歳以下を除き、全ての年代で『満足』『やや満足』と答えた人がほぼ70%を超えており、70歳以上では、77.8%に達している。

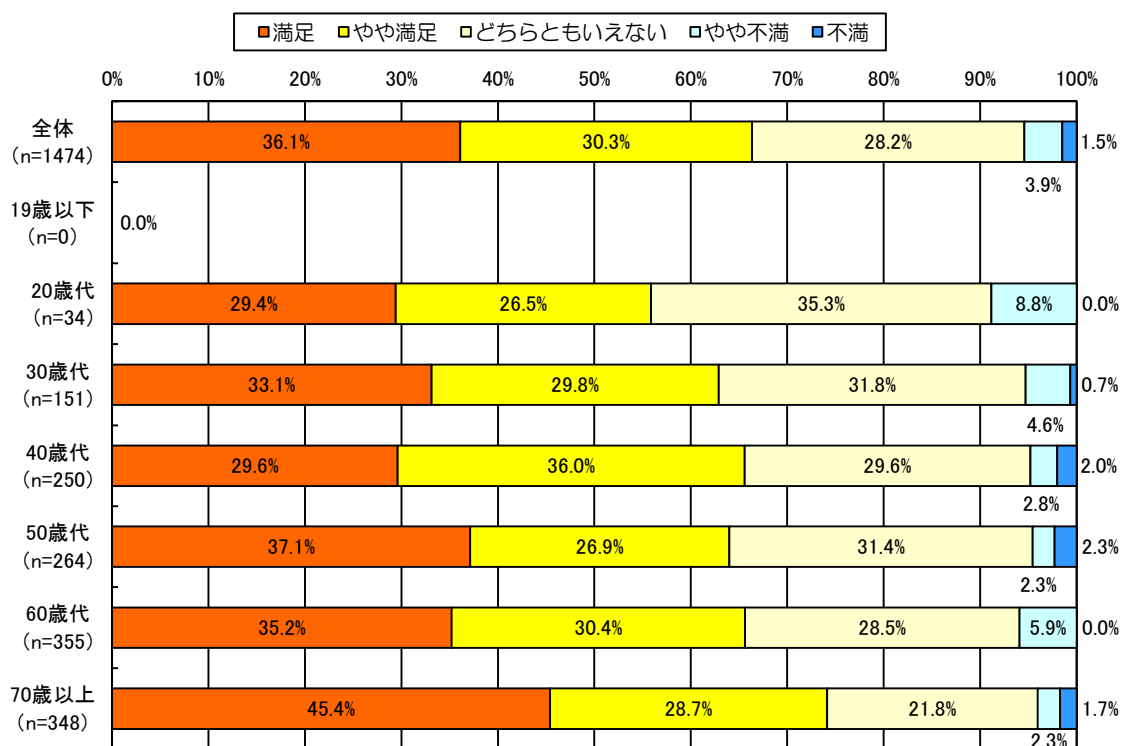


居住区別にみると、『満足』『やや満足』と答えた人は全ての区で60%を超えており、最も高い西区では76.6%に、以下中央区の74.1%、秋葉区の73.5%、江南区の73.1%となっている。

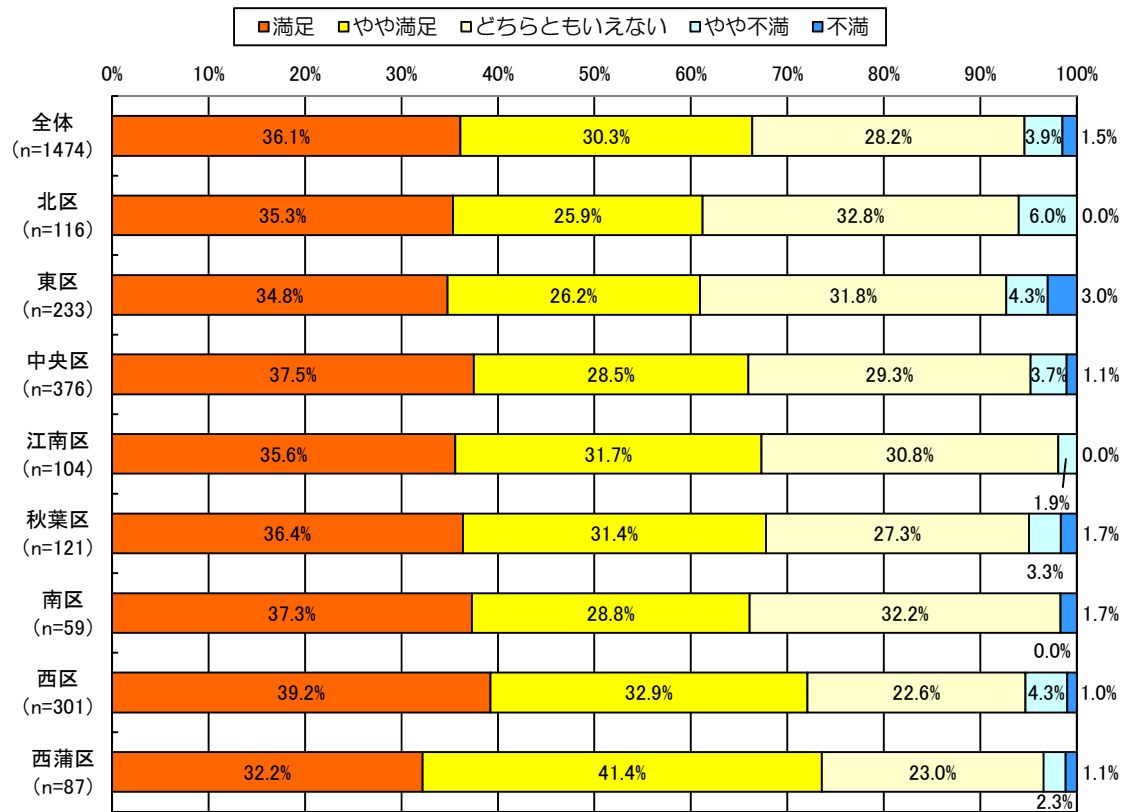
④水道水の安全性に対する満足度



男性で『満足』『やや満足』と答えた人の割合は69.4%に達する一方、女性は63.4%にとどまっている。

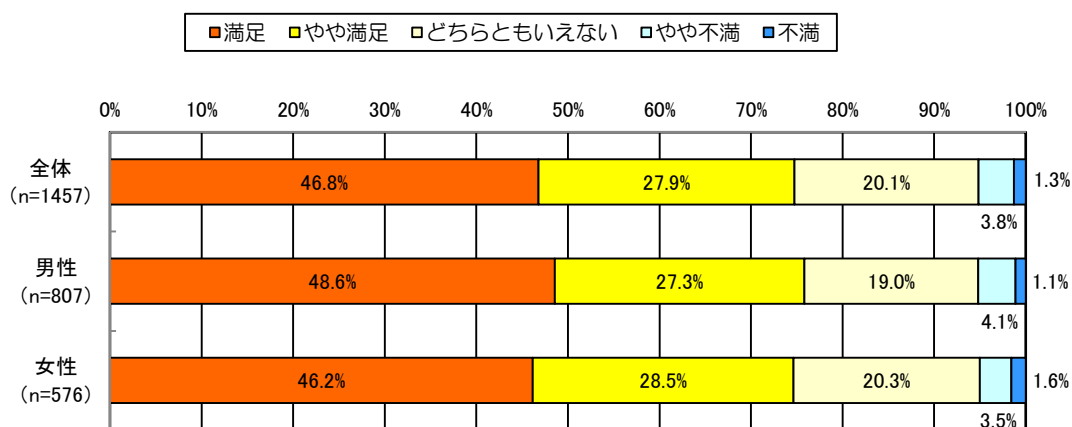


『満足』『やや満足』と答えた人の割合が、年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、70歳以上で74.1%となっている。

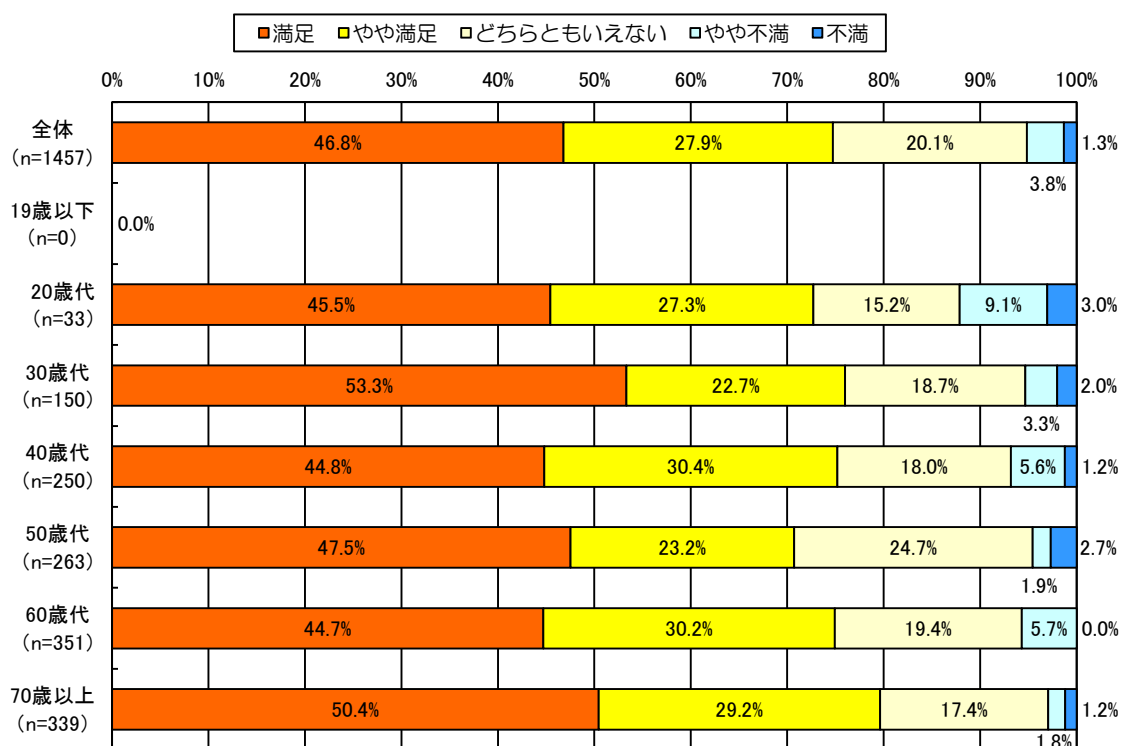


『満足』『やや満足』と答えた人の割合は西蒲区が最も多く73.6%で、以下、西区の72.1%、秋葉区の67.8%と続く。

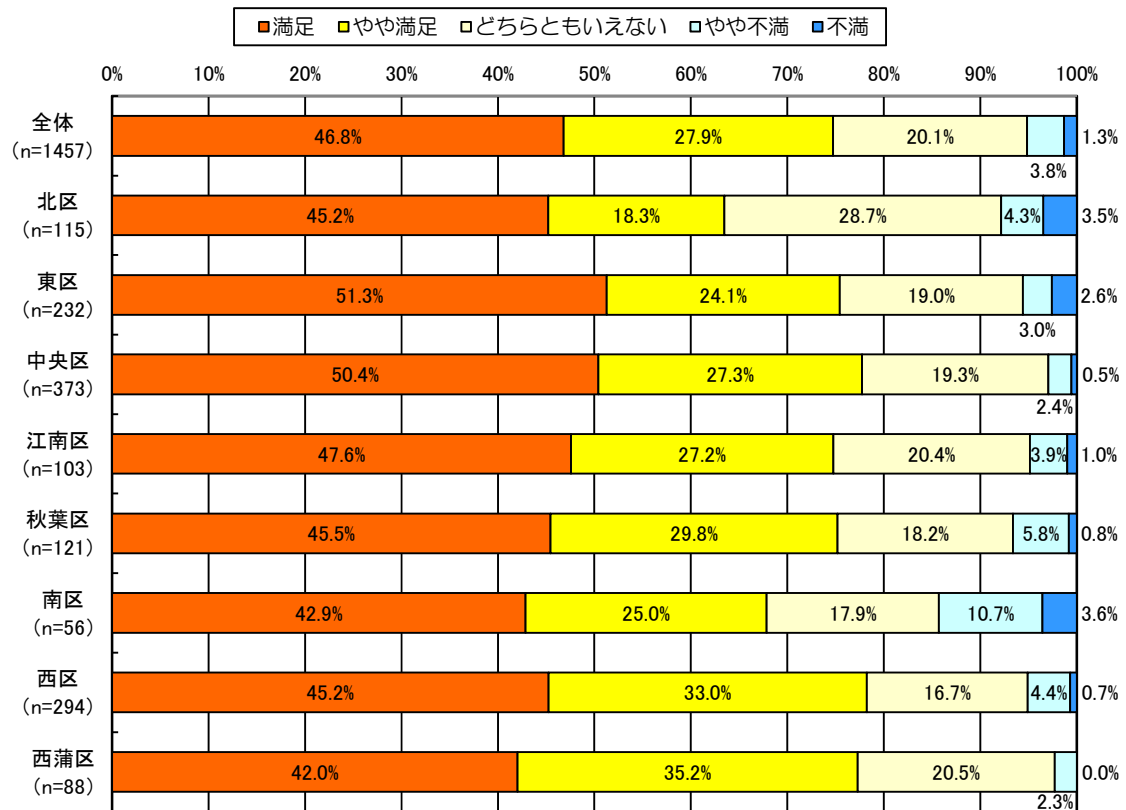
⑤水道水の量や勢いに対する満足度



男女とも『満足』『やや満足』を合わせた割合は75%前後の高い割合となっている。



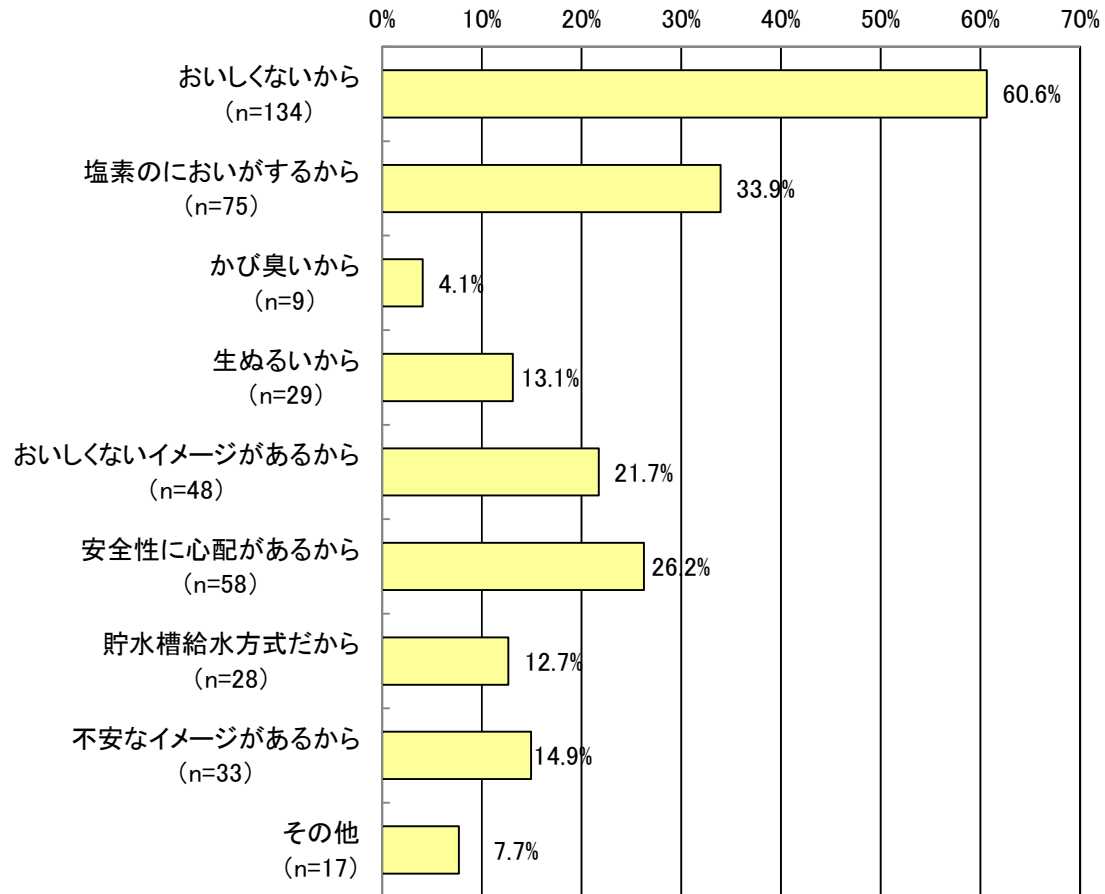
年代別では無回答の19歳以下を除き、全ての年代で『満足』『やや満足』と答えた人の割合が70%を超えている。



『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、全ての区で60%を超えており、最も高い西区で78.2%に達し、以下中央区の77.7%、西蒲区の77.2%となっている。

(該当質問1-1) 飲み水としての水質に対する不満点

飲み水としての水道水を『不満』・『やや不満』に思う理由(複数回答)



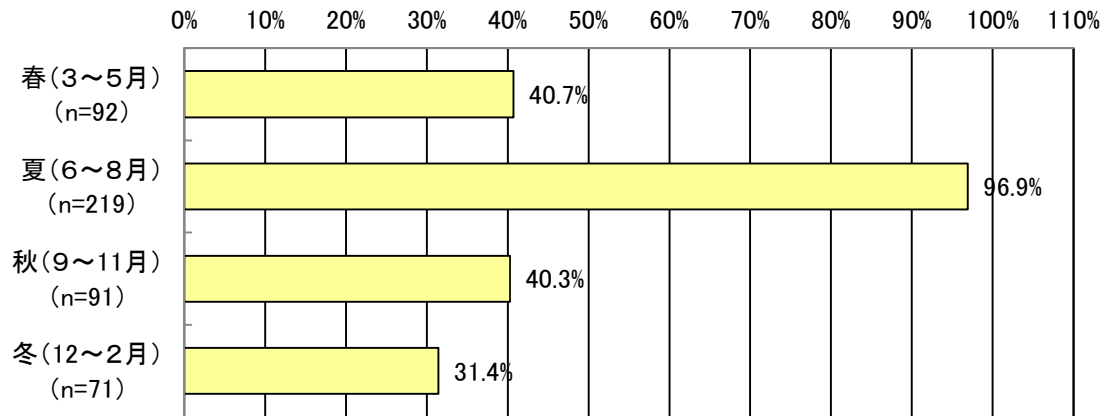
最も多かったのは『おいしくないから』の60.6%、ついで『塩素のにおいがするから』の33.9%、『安全性に心配があるから』の26.2%となっている。

『不安なイメージがあるから』(14.9%)、『おいしくないイメージがあるから』(21.7%)といった水道水に対するイメージを理由とした回答もそれぞれ15%~20%程度あった。

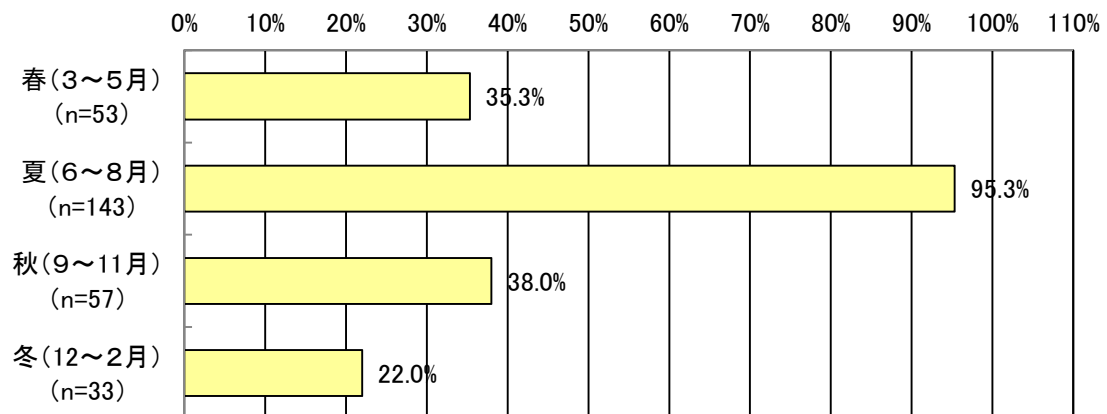
「その他」の回答内訳	
古い管なのでサビが出る	4
生水は直接飲まない「浄水器」を通して飲用水としている	2
時間が経過すると、シンクや洗面台が赤くなる（カビ?）	1
屋内側の配管等の劣化が気になるから。	1
昔の思いをすれば、安全性が保たれ井戸水での生活、現代社会はがまんが出来ない世相になっている。困ります。	1
冬冷い	1
油臭い	1
時々、砂などが入っているから	1
金くさい。	1
水質より水道管が汚れている。洗濯物が黄色くなる	1
ポットの内側に白いものがつくので、そのまま飲むには抵抗があるため	1
ミネラルウォーターと比較	1
たまに塩素のおいがする	1
飲み水必ず火を通す	1
黄色っぽい感じがしております	1
有害化学物質がどれだけ除去されているのか不安に思っております。塩素は消毒だから気にしません。	1
のどに通っていきにくい	1
水道水の流れ先のない貯り場所で、ペットボトルで保存すると味が違ってくる 時々排水をして浄化して欲しい	1
水アカが残るからあまりのまない	1
1回/年の水質調査実施してくださっていることの信頼性がない	1
冷たいとさほどではないが常温だとかなり臭い。息をとめて飲む。	1
水質が心配なので飲み水にしていない。	1
暖い時期には、この印象が強い。	1
いつも沸かしてから使って居ります。	1
子供の頃から1回沸かして飲む習慣があるため	1
濾過網がけっこうつまる。	1
使いはじめの水の味、臭いが良くありません。しばらく使用した後や、加熱後は、あまり気になりません。	1
総数	31

(該当質問1-2) 水道水を不満に思う季節(複数回答)

味(おいしさ)について不満に思う季節



においについて不満に思う季節



水道水の不満について「味(おいしさ)」「におい」にあまり差はなく、両方とも不満に思う割合は『夏』が他の季節に2倍以上の差をつけている。